



Maker Faire Kyoto のご案内

株式会社オライリー・ジャパン
2021.01.07

Confidential

本資料には未発表・未公開の情報が含まれます。本資料の情報・掲載写真は、株式会社オライリー・ジャパンの許可なく、対外的に公開・転載することはできません。

O'REILLY[®]











イベントのご案内

オライリー・ジャパンについて

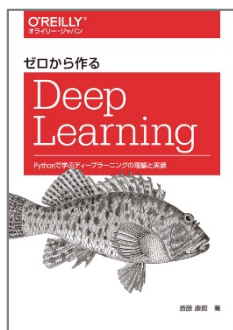
Make:



オライリー・ジャパンは、アメリカに本社を置くO'Reilly Media, Inc. の100%出資子会社として、主要なテクノロジー分野に関する技術書籍の出版活動を展開してきました。

2006年よりテクノロジーを使ったDIYを楽しむ人のための「Make: BOOKS」シリーズの出版をスタート。

2008年よりMaker Faire Tokyo（2012年にMake: Tokyo Meetingからリニューアル）、2019年よりMaker Faire Kyotoを主催しています。



会社概要

社名 : 株式会社オライリー・ジャパン

設立 : 1995年12月12日

資本金 : 35百万円
(米国O'Reilly Media, Inc. 100%出資)

所在地 : 〒160-0002
東京都新宿区四谷坂町12番22号
VOLT四谷坂町 1F

事業内容 : コンピュータ技術書籍（電子書籍含む）の
翻訳企画出版、Maker Faireの運営

関連会社 : O'Reilly Media, Inc.
Make Community LLC.
O'Reilly UK Ltd.
O'Reilly Beijing

Maker Faireについて



Maker Faireとは地上最大の（DIYの）展示発表会です。

人々が自分で作った物を見せ合う場所であり、自分が学んだことをシェアする場所でもあります。

2006年に米国サンフランシスコではじまったMakerたちの祭典 [Maker Faire](#) は、規模を世界中に拡大し、現在では[世界200か所](#)で開催されるにいたります。

2019年は、バイエリア（サンフランシスコ）、ローマ、カイロ、マイアミ、ウィーン、ベルリン、モスクワ、バンクーバー、バルセロナ、台北、深セン、そして京都、東京などの主要都市でMaker Faireが開催されました。2020年は、オンラインを中心に各地での活動が行われています。

Maker Faireの使命は、このコミュニティを、楽しませ、情報を提供し、結びつけ、より大きくすることにあります。



Maker Faire Tokyo / Kyoto について

Make:

Maker Faire Tokyoは、2008年から前身イベントMake: Tokyo Meetingを開催し、
2020年で16回目、累計16万人以上が来場

Maker Faire Kyotoは、2019年に関西初のMaker Faireとして開催
2日間で、約7,500人が来場（2020年は、オンライン開催）

全国や海外からMakerが一堂に会する、日本最大のMakerムーブメントのお祭りです

個人の物作りにおける日本の中心コミュニティとしても成長を続けています



個人から企業まで
多様なMakerとオープンに交流



最新のテクノロジーを使った
実験的な作品に出会う



子どもから大人まで参加できる
物作りワークショップ

*“Maker Faire is the intersection of
science, art, and technology”*

日本国内のMaker Faireの開催状況

Make:

地域の自治体・学校・企業・作り手が参加し、物作りの楽しさを共有するとともに新しい交流、アイデア、産業を育む場となることを目的に、様々な団体の協力のもと

Maker Faire／Mini Maker Faire／Micro Maker Faireを開催しています

- 京都府精華町：2019年5月にMaker Faire Kyotoを開催。主催：オライリー・ジャパン 後援：京都府、公益財団法人 京都産業21、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構、京田辺市、木津川市、精華町。2019年来場者：約7,500人、出展者：190組
- 岐阜県大垣市：2010年にMake: Ogaki Meeting、2012年、2014年、2016年、2018年にOgaki Mini Maker Faireを開催。主催：Ogaki Mini Maker Faire 実行委員会。2018年来場者：約7,000人、出展者：143組
- 山口県山口市：2013年、2015年にYamaguchi Mini Maker Faireを開催。主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団（山口情報芸術センター [YCAM] ）。2015年来場者：約7,400人、出展者：106組
- 茨城県つくば市：2020年2月にTsukuba Mini Maker Faireを開催。主催：TMMF実行委員会 共催：株式会社オライリー・ジャパン、つくば市 2020年来場者：約4,700人、出展者：151組
- 宮城県仙台市：2020年1月にSendai Micro Maker Faireを開催。主催：オライリー・ジャパン 共催：FabLabSENDAI – FLAT、make道場。2020年来場者：約450名、出展者：30組



2021年は、浜松(2/20)、仙台(6/19)にてMicro Maker Faire を開催予定！

※浜松は浜松科学館、仙台は、産業見本市会館 サンフェスタにて開催予定

Maker Faire Tokyo / Kyoto の開催実績

Make:

Maker Faire Tokyo 2020は、感染対策を徹底し、
オンサイト+オンラインの併催として開催！

◆Maker Faire Kyoto 2019 ※2020は、オンラインでの開催

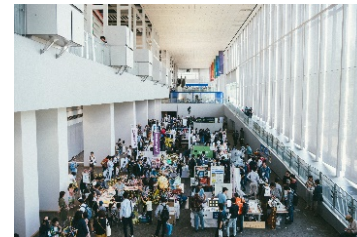
会期：2019年5月4日（土） 12:00～18:00

5月5日（日） 10:00～17:00

会場：けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）

出展者数：約190組 来場者数：7,500人

スポンサー：19社



◆Maker Faire Tokyo 2020 ※オンラインとの併催

会期：2020年10月3日（土） 12:00～19:00

10月4日（日） 10:00～18:00

会場：東京ビッグサイト 西4ホール

※感染拡大防止のため、会場規模を縮小し、人数制限を行って開催

出展者数：約210組（2019年：約350組）

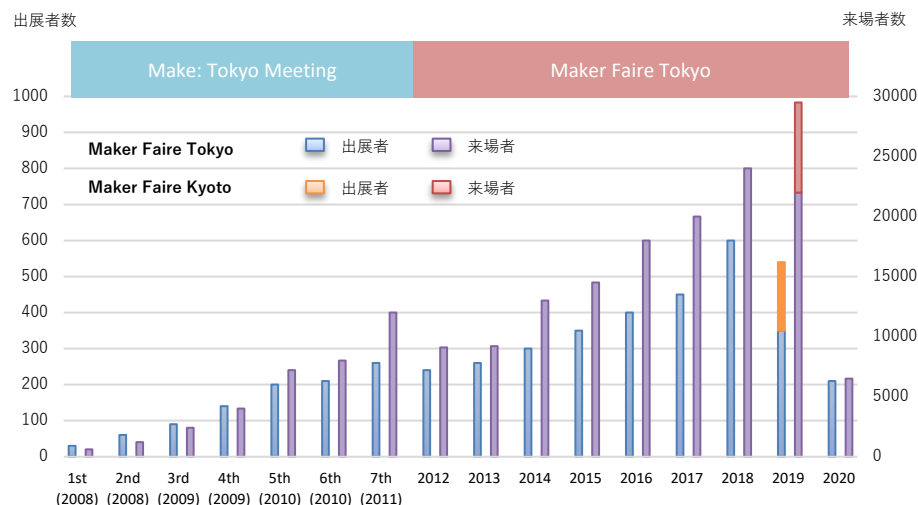
来場者数：6,500人（2019年：約22,000組）

スポンサー：22社（2019年：53社）

サポーター：1社

プレス来場者：約35媒体・42名（2日間計）

年度別参加者数推移（Maker Faire Tokyo/Kyoto）



Maker Faire Tokyo 感染対策の実績

Make:

検温の実施

出展者・来場者・関連スタッフ等、イベントに関わる全ての方に、検温を行いました。

会場内の換気の実施

搬入口を開け、扇風機を複数個所に設置し、換気に努めました。

消毒液の配置

会場内に消毒液を複数配置し、こまめな手洗いや消毒を促しました。

間隔の確保

各出展者の机の間隔を広く確保できるようレイアウトを行いました。

来場時の待機列は、分かりやすく目印をつけ、誘導を行いました。

ステージの観覧席の間隔を広く配置しました。

ステージ上に複数人登壇する場合もあるため、席の間にパーティションの設置を行いました。

会場内の人数制限

センサーで入場者と退場者を管理し、場内の滞在者数を管理するとともに、

会場内が密になることがないように、スタッフによる管理を行いました。

スタッフの感染予防

マスク着用、担当によってはフェイスシールドや手袋等の使用を徹底しました。

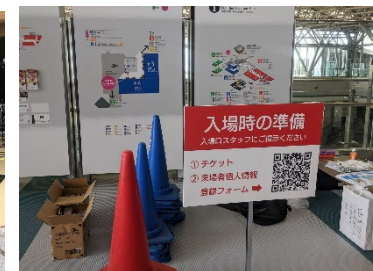
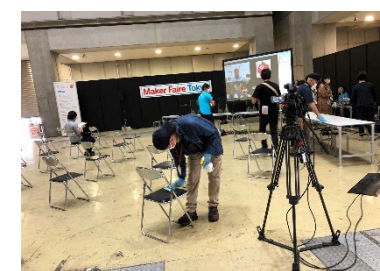
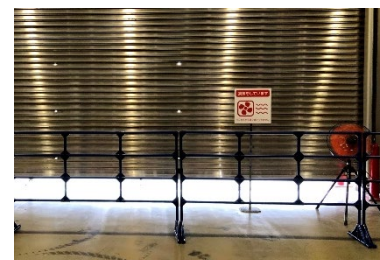
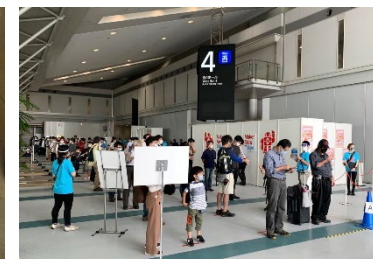
こまめな消毒

ステージの観覧席や機材等、頻繁に接触が発生する場所については、特にこまめな消毒を行いました。

全イベント参加者の連絡先の取得

感染拡大防止のため、来場者・出展者・関係スタッフ等イベントに関わる全スタッフの連絡先を取得し、連絡体制を整えました。

Maker Faire Kyotoでも同様の対策を行います。



Maker Faire Kyoto 2021概要

Confidential

Make:

名 称： Maker Faire Kyoto 2021（略称：MFK2021）

会 期： 2021年5月1日（土）12:00～17:00、5月2日（日）10:00～16:00

搬入日…4月30日（金）午後、5月1日（土）午前

会 場： けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）

主 催： 株式会社オライリー・ジャパン

後援（予定）： 京都府、公益財団法人 京都産業21、公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構、
京田辺市、木津川市、精華町

来場者： 物作りや新しいテクノロジーに関心を持つ幅広い年代の方。STEAM・教育に関心のある
家族連れ、IT・製造業のエンジニア職、工学・情報・デザイン系学生など

想定参加人数（2日間計）： 来場者数 約4,000人／出展者数 約160組

協 賛： Makeの精神を理解し、支援したいと考えるMakerムーブメントと親和性のある企業

入場料（予定）： <前売> 大人 1,000円、18歳以下 500円 ※特典付き（ステッカーの予定）

<当日> 販売の有無については、調整中

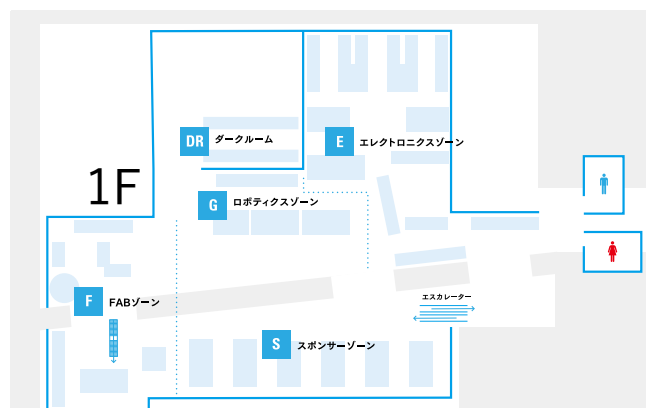
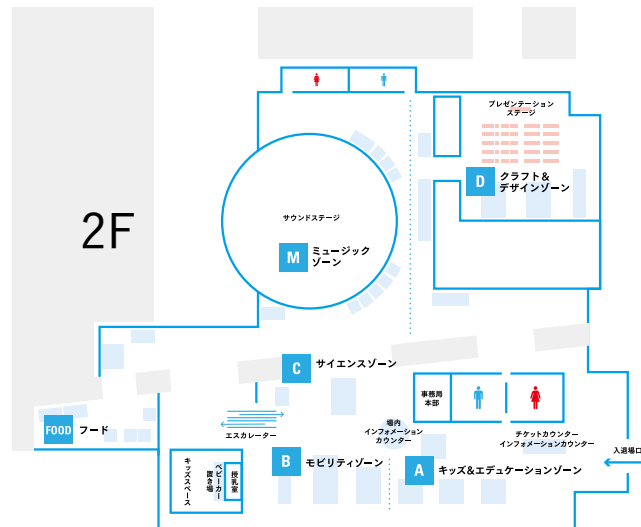
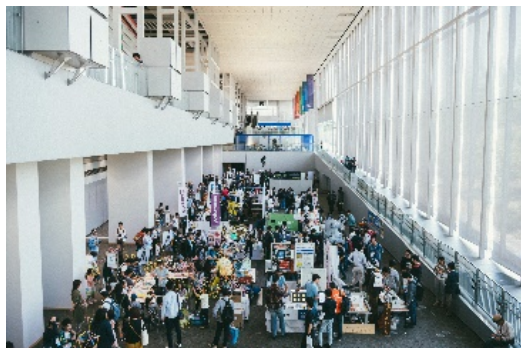
*小学校未就学者、障がい者手帳所持者は本人及び付き添いの方お一人まで無料

ウェブサイト： <http://makezine.jp/event/mfk2021>（2021年1月公開予定）

会場「KICK」について

Confidential

Make:



写真・MAPは「Maker Faire Kyoto 2019」開催時のもの

Maker Faire Kyotoの企画・運営にあたって



○技術、物作りを愛する方々の交流を促進

- ・ホビースト（技術愛好家）、エンジニア、学生、研究者など、多様な出展者と来場者による交流を促進
- ・けいはんな地域の方々と全国各地の方々の交流を促進

○オンサイトとオンラインの融合

- ・五感を使ったコミュニケーションができるオンサイト（対面）イベントと、遠隔でも参加できるオンラインイベントの長所を組み合わせたイベントを構築



○子どもたちを「消費者」から「メイカー（作る人）」に

- ・物作りを本気で楽しむ大人との交流で「作ってみたい」という気持ちを刺激
- ・子どもたち自身、または家族での出展も促進

○京都（関西）独自のMaker Faireに育てる

- ・Maker Faire Tokyoへの出展が難しい関西の出展者（特に学生）の出展を促進
- ・SNSなどを通じて、京都（関西）のメイカーのユニークさを国内外に発信

協賛のご案内

Maker Faire Kyoto/Tokyo は「メイカー」が参加する、国内において最大級のイベントです。イベント運営およびメイカーの出展は、多くの協賛社のご支援によって実現しております。

本イベントへの協賛を通じ、メイカームーブメントやメイカーの皆様に対する支援を賜るとともに、日本全国、海外から集まる出展者や、物を作ること・最新のテクノロジーに関心を持つ来場者が一堂に会する機会を活用いただければ幸いです。

1. メイカーコミュニティに対し、貴社及び貴社商品を認知させることができます

展示だけでなく、ステージでのプレゼンテーション、ワークショップエリア（2021年は中止）など製品や技術をアピールする機会をご用意しています。コアユーザーと直接コミュニケーションをとることができるMaker Faireでは、プロトタイプや新サービスを実演し、意見、反響を探る作り手・企業も多く見られます。また、近年はこれから物作りを始めたいエントリーユーザーの来場も増加、新規層向けの製品を訴求することも可能です。

2. 新しいパートナーシップ／プロジェクトの可能性が広がります

Maker Faire で出会い、新しいプロジェクトや交流が始まるなど、メイカーや出展企業間のコラボレーションが生まれる場でもあります。

3. 「メイカーを支援する」という姿勢を国内外に広く訴求、ブランドイメージの向上につなげます

個人のユニークな展示に加え、近年は企業のメイカー向け製品発表も行われ、国内各種メディアから高い注目を集めています。また、米国Make:を始め、海外ネットワークや国外のメイカーコミュニティからの視察、取材も増えています。



協賛実績

Make:

過去のご協賛企業（一部・順不同）



協賛・展示事例

Make:

■ユーザーコミュニティや社内メイカーの作品紹介



KDDI：au未来研究所と鹿島アントラーズFCのコラボハッカソンでの成果物の展示



タカハ機工：ソレノイドコンテストの入賞作品や社員制作の応用作品の展示

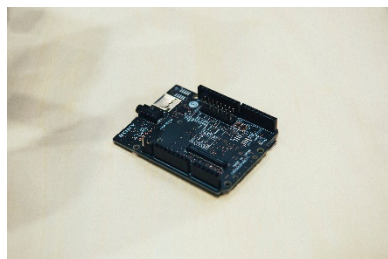


インターネットイニシアティブ：農業IoT展示と、社内公募によるオリジナルIoT作品の展示



JapanTaxi：自社オリジナルコンテンツと実車両を使ったプロダクト体験

■新製品の先行販売、テストマーケティング…事務局と同時リリース配信の連携も



ソニーセミコンダクタソリューションズ：マイコンボード「SPRESENSE」を先行販売



セメダイン：「フレキシブル導電性接着剤」を限定販売、テストマーケティングに活用



toioプロジェクト：製品化前のプロトタイプデモを行い、フィードバックを収集



アフレル：発売前のプログラミング教材「SPIKE™ プライム」のデモ体験実施

“自由な発想を持つお子さんが多く参加されているのが印象的でした。
普段クラフト系のワークショップなどを行うのですが、
親御さんの意見が強くお子さんが自由にできていないシーンを目にします。
それが無い方々が参加されているのだという印象でした。”

Maker Faire Tokyo 出展者のアンケートより

“Make文化を起点に人の交流が発生したり、仕事に繋がったり（中略）上層部の方に
見ていただいたり想定外の良いことが起こりました。また、メンバーも終了2日後に
何かインスピレーションを得て仕事に繋がる話をくれました。
想定していた以上の効果がでて、もっともっと何かやってみたい気持ちが膨らみました。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

協賛・展示事例

Make:

■教育企画への支援・協力



ベネッセ：「School Maker Faire」の実施と学生によるプレゼンテーション



マクニカ：定番ハンズオン はじめてのはんだづけ体験「Learn to Solder」への協賛

■プレゼンテーション／ワークショップ／ハンズオン



オートデスク：米国本社CEO（当時）が来日、海外のMakerを取り巻く環境について紹介



littleBits（コルグ）：「littleBitsでドROIDサッカー対決をしよう！」小学生向けワークショップ

■実験的な取り組みの成果発表、コラボレーション



任天堂：Nintendo Labo体験とMFT出展者のオリジナルラボ作品の展示



タイカ×DMM.make AKIBA：タイカのαGELを使ってDMMで開催したイベントのプロダクト展示

■機材協力・出展者サポート



白光：出展者のための「はんだ修理PIT」へ機材協力。社員の方による技術アドバイスも



セメダイン・デジタルハイク：デザインワークショップ「Nerdy Derby」への資材提供

“若い世代、これからの世代、好奇心旺盛な世代、
今までないものを生み出したいと企んでいるすべての人たちに
弊社製品の存在を知らせたいと思いました。”
Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「協賛の目的」より

“来場者の皆様にとっても興味を持っていただき、
有意義なコメントを沢山頂戴いたしました。
なかなか会えない海外のVIPやパートナーさんとも気軽にお話しができ、
コラボのきっかけをいただきました。”
Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

協賛・展示事例

Make:

■ 感染防止対策



ベネッセ：遠隔の学生とオンサイト来場者を繋げる新たな手法を取り入れた「School Maker Faire」



マクニカ：触れずに遊べるキットのプロトタイプを展示。遠隔のスタッフによって解説され、会場にはメンテナンススタッフのみが常駐。



RSコンポーネンツ：ソーシャルディスタンスを保つためにブース内の人数を管理するための新たな機器を導入。



スイッチサイエンス：接客を最小限にするため、商品解説のパネルボードを設け、商品は該当のカードをレジに持参して購入する。



FUTURE LIFE FACTORY：ブースに防災のアクリルシートを設置。



主催者とスポンサー共催企画の表彰式：遠隔参加も可能にして開催。約半数が遠隔参加となった。

“COVID-19関連で取り入れた新たな試みが、
結果として運用面でもやりやすく、
話題性もあげられることがわかり、感染症対策としてでなく、
今後も取り入れることになりそうです。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

“感染症の影響で開催の有無、開催するにあたっての準備など、
想像を絶する大変さだったと思いますが、
わかりやすい丁寧なご案内をいただけて、準備も進めやすかったです。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

オンサイト協賛プラン

※オンライン協賛プランは、27ページ参照

※価格はすべて税別

プラン	PRESENTING SPONSOR (2社)	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR (※1)	【ご参考】 企業出展
協賛料	要問い合わせ						5万円
ロゴ掲示（プログラムガイド・ウェブ・会場サイン）	特大 イベントタイトル掲示	大	中	中	小	小	なし
展示スペース（mm）	8,400×8,400 相当	8,400×4,200	4,200×4,200	4,200×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100
プランに含まれる備品	なし（備品レンタル可）				長机1本・椅子2脚（追加レンタル可）		長机1本・椅子2脚
プレゼンテーション・ワークショップ（※2）	オプション（5万円～） ※オンラインプレゼンテーション（2.5万円～）						申込可 出展者枠で選出
スポンサータグの提供（※3）	40枚	30枚	20枚	10枚	10枚	8枚	4枚 出展者タグ
招待券の提供（※4）	50枚	40枚	30枚	20枚	10枚	8枚	なし
電源（※5 コンセントは全ブースに設置）	事務局によるコンセント設置						
電気工事費・使用料（※5）	別途 1万円～ 幹線工事費 + 電気使用料 + コンセント追加費 が必ずかかります（費用は※6参照）						なし
インターネットの使用	なし ※無線LAN機器のレンタルなどを各自ご手配ください。						なし

※1：社数限定でSTARTUP SPONSORを募集します。〔該当条件〕業務内容やプロダクトがMaker Faireの趣旨に沿った企業であること／創業5年以内の企業であること（イベント開催時）／従業員数が10名以下であること／資本金3,000万円未満であること／年商1億円以下であること。／申込後に審査がございます。

※2：〔協賛申込時に申し込み〕プレゼンテーション・ワークショップの枠には限りがあり、先着順の受付となります。実施詳細・規定は「協賛募集要項」をご覧ください。

以下、追加のタグ・招待券は「出展内容申請」時にお申し込みいただけます。

※3：搬入出・会期中会場への入場にはタグが必要です。追加スポンサータグ：販売価格 1枚900円

※4：一般来場者としてご入場いただける招待券です。1枚につき1日限り2名様にご入場いただけます（2名が同時に入場する場合に限り）。追加招待券セット：10枚7,000円。

※5：会期後に請求をさせていただきます。幹線工事費（2,000円）+ 電気使用料（1kwごと8,000円）+ コンセント追加費（1ヶ所2口と100V：2,800円、200V：15,000円/1.5kwごとに1ヶ所追加が必要） * 税別
* 各島ごとに1～2個の分電盤が設置されます。出展者による2次工事は不可。

・2021年の懇親会の開催は予定しておりません。

■費用が別途かかるもの

備品レンタル／追加タグ・招待券／オプションメニュー

MF2021とMFT2021（P.29,30参照）を合わせてお申し込みいただくことも可能です。まとめてお申し込み頂いた場合は、プレゼンテーションのオプションを1枠無料（シルバー以上）でご提供いたします。

展示スペース

Make:

プラン	PRESENTING SPONSOR	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR	(ご参考) 企業出展
展示スペースの配置	最重要地へ配置 申込順と事務局内の検討により決定			重要地へ配置 事務局内の検討により決定			事務局内で決定
変形スペース・壁面指定 (オプション)	事務局と相談のうえ決定 (変形 見積)		指定可 (壁面 各5万円税別/変形 見積)		指定なし		

Presenting Sponsor

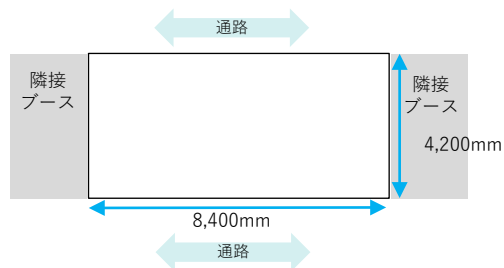
Prime location

8,400mm×8,400mm相当

スペースレイアウトは事務局と相談のうえ決定

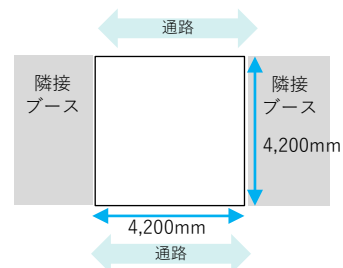
Platinumsmith Sponsor

Important location



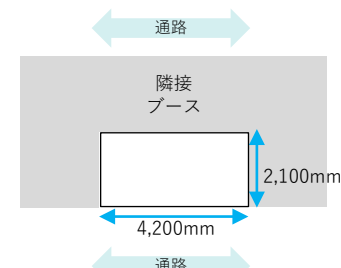
Goldsmith Sponsor

Important location



Silversmith Sponsor

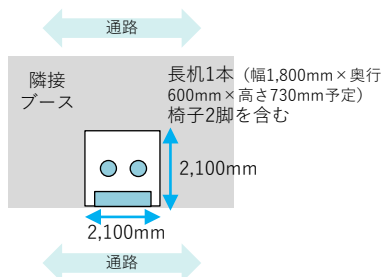
Good location



Coppersmith Sponsor

Startup Sponsor

Good location



■壁面スペースのご指定

会場の壁面を背にしたスペースをご指定になる場合は、壁面スペース指定料を申し受けます。

- ・ Goldsmith Sponsor/Silversmith Sponsorのみ
- ・ 先着順にて受付・数に限りあり

■変形スペースのご要望

通常以外の形状のスペースを希望される場合は、変形スペースレイアウト費用ならびに追加スペース料金（別途見積）を申し受けます。

- ・ Silversmith Sponsor以上

※感染拡大対策のため、隣接ブースとの間に600mmのスペースを確保しますが、物などの設置はできませんので、予めご了承ください。

■他出展者との隣接・共同展示のご要望

スポンサー同士の隣接は、各々申請いただければ調整可能です（先着順）。スポンサー出展エリア内で、他のMaker（企業、団体、個人）との隣接はできません。スポンサー展示スペース内で他の企業、団体、個人が共同展示を行う場合は申し込み時に必ず明示ください。

ポリシー詳細は「協賛募集要項」を参照ください。

■展示スペースの注意点

- ・ 装飾や出展にあたっての規定は「協賛募集要項」および「スポンサーマニュアル」をご確認ください。
- ・ 通路に接している面はスペースの配置により増える場合があります。
- ・ スペース内での展示となります。通路での誘導、アンケートなどはご遠慮ください。

その他メニュー・協賛 [オンサイトオプション] **Make:**

ご要望に応じて活用いただける、各種オプションメニューをご用意しています。（申込対象は協賛社のみ、価格はすべて税別）

■プレゼンテーション

5万円

時間：20分間

参加定員：100名程度（予定）



■ワークショップ

5万円：50分／10万円：110分

時間：50／110分間より選択（設営・撤収含む）

参加定員：10名～15名程度（予定）



■ハンズオンコーナー

5万円～

家族連れに人気の、物作り体験エリアへの
協賛・協力



※2021年のワークショップ、ハンズオンコーナーは、中止します。
（実施希望の企業様は、別途ご相談ください。）

■DIYミュージックライブ ※要見積

- ・ 特別企画への費用、機材、技術サポートを募集
- ・ 特典：協賛内容に応じたエリア内ロゴサインの掲示、実施レポート提供、ドローンレースはデモンストレーション枠提供（別途相談）

■インフラ／設備スポンサー ※要見積

- ・ エアコン／会場ネットワーク／電気（発電）／チャージャーブース／来場者休憩スペース設備

■配布物（印刷物／グッズ）1点4万円

- ・ 来場者が自由に持ち帰ることができる配布物を、エントランスに設置
- ・ 印刷物は16P・サイズA4まで、部数は5,000部まで
- ・ グッズの場合はサイズ・配布数要相談

展示スペース（プラン別出展例）

Make:

Maker Faireは、スポンサー・出展者合わせた会場の一体感が特徴となっています。
ご出展の際には、下記写真をブースづくりの参考にしてください。

Platinumsmith Sponsor



Goldsmith Sponsor



Silversmith Sponsor



Coppersmith Sponsor／Startup Sponsor



オンライン協賛プラン

Confidential

Make:

※価格はすべて税別

プラン	PRESENTING SPONSOR (2社)	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR (※1)
協賛料	要問い合わせ					
ロゴ掲示（プログラムガイド・ウェブ・会場サイン）	特大 イベントタイトル掲示	大	中	中	小	小
プレゼンテーション枠の提供（※2）	要問い合わせ	20分 ※オンサイトステージ上でも投影		10分	—	—
	Make: Japan公式Twitterアカウントより、プレゼンテーションの告知を行います（事前1回、当日1回）					
スポンサータグの提供（※3）	20枚	15枚	10枚	5枚	5枚	4枚
招待券の提供（※4）	25枚	20枚	15枚	10枚	5枚	4枚

【オプション】

■オンサイトブースでのチラシ設置

5万円～

スペース：長机 1 本分

※ポスター展示、モニター展示等のご要望も承ります (別途お見積り)

MFK2021とMFT2021 (P.29,30参照) を合わせてお申し込みいただくことも可能です。まとめてお申し込み頂いた場合は、プレゼンテーションのオプションを1枠無料 (シルバー以上) でご提供いたします。

※1：社数限定でSTARTUP SPONSORを募集します。〔該当条件〕業務内容やプロダクトがMaker Faireの趣旨に沿った企業であること／創業5年以内の企業であること (イベント開催時)／従業員数が10名以下であること／資本金3,000万円未満であること／年商1億円以下であること。／申込後に審査がございます。

※2：〔協賛申込時に申し込み〕プレゼンテーションの枠には限りがあり、先着順の受付となります。

※3：会期中会場への入場にはタグが必要です。追加スポンサータグ：販売価格 1枚900円

※4：一般来場者としてご入場いただける招待券です。1枚につき1日限り2名様にご入場いただけます (2名が同時に入場する場合に限り)。追加招待券セット：10枚7,000円。

追加のタグ・招待券は「出展内容申請」時にお申し込みいただけます。

■費用が別途かかるもの

追加タグ・招待券／オプションメニュー

協賛申込方法・お問い合わせ先



お申し込み

募集開始：1月7日（木）

締切：2月4日（木）

- 希望者へMaker Faire Kyoto 2021の申込書類やフォームをお送りします。お申し込みには以下の手続きが必要です。
- 1. 「協賛申込書」（Excelファイル）に記入のうえ、メールまたは郵送で提出
- 2. 「ロゴデータ」をメールで提出（会場サインにも掲載するため、ai、eps、などベクター形式推奨）
- 3. 「スポンサー情報登録フォーム」（オンラインフォーム）より、出展内容や公開情報を提出
- 4. Startup Sponsor（初回）の場合は、企業概要・製品概要がわかる資料をメールまたは郵送で提出

協賛費用のお振り込み

締切：申込日の翌月末日

※ご希望日があれば、お申し出ください。

- お申し込み内容についてMaker Faire ガイドラインに沿って確認を行い、協賛および出展内容を受諾した出展者に請求書を送付します。
- 一旦お振り込みいただきました協賛費用は、事務局がご協賛を辞退する場合を除き、理由の如何に関わらずご返金することはできませんのでご了承ください。

ウェブサイトロゴ掲載

- 請求書発行後、順次、Maker Faire Kyoto 2021のウェブサイトにもロゴを掲載します。
- 各締切から掲載までは、およそ2週間かかります。掲載時期を遅らせるなど調整が必要な場合は、事前にご相談ください。
- 掲載ロゴは、各プランにつき1つです。

お問い合わせ先

株式会社オライリー・ジャパン Maker Faire 事務局 スポンサー担当

E-mail sponsors@makejapan.org

【ご参照①】 ※2021年10月2日（土）～3日（日） 東京ビッグサイト（予定）

Maker Faire Tokyo 2021 オンサイト協賛プラン

Confidential

Make:

※内容は、変更となる可能性がございます。 ※価格はすべて税別

プラン	PRESENTING SPONSOR (2社)	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR (※1)	(ご参考) 企業出展
協賛料	要問い合わせ						10万円
ロゴ掲示 (プログラムガイド・ウェブ・会場サイン)	特大 イベントタイトル掲示	大	中	中	小	小	なし
展示スペース (mm)	8,400×8,400 相当	8,400×4,200	4,200×4,200	4,200×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100
プランに含まれる備品	なし (備品レンタル可)				長机1本・椅子2脚 (追加レンタル可)		長机1本・椅子2脚
プレゼンテーション・ワークショップ (※2)	オプション 20万円						申込可 出展者枠で選出
スポンサータグの提供 (※3)	40枚	30枚	20枚	10枚	10枚	8枚	4枚 出展者タグ
招待券の提供 (※4)	50枚	40枚	30枚	20枚	10枚	8枚	なし
出展者懇親会招待券の提供 (※5) * 未定	8枚	4枚	2枚	2枚	2枚	2枚	なし
電源 (※6 コンセントは全ブースに設置)	①事務局によるコンセント設置／ ②出展者による2次幹線工事 より選択			①事務局によるコンセント設置			
電気工事費・使用料 (※6)	別途 1万円～ 一次側幹線工事費 + 電気使用料 + コンセント追加費 が必ずかかります (費用や自社工事する場合は※6参照)						なし
インターネットの使用	有線LANネットワーク利用 (有料) は、東京ビッグサイトへのお申し込みとなります。協賛申込完了後に、窓口をご案内いたします						なし

※1: 社数限定でSTARTUP SPONSORを募集します。 [該当条件] 業務内容やプロダクトがMaker Faireの趣旨に沿った企業であること / 創業5年以内の企業であること (イベント開催時) / 従業員数が10名以下であること / 資本金3,000万円未満であること / 年商1億円以下であること。 / 申込後に審査がございます。

※2: [協賛申込時に申し込み] プレゼンテーション・ワークショップの枠には限りがあり、先着順の受付となります。実施詳細・規定は「協賛募集要項」をご覧ください。

以下、追加のタグ・招待券は「出展内容申請」時にお申し込みいただけます。

※3: 搬入出・会期中会場への入場にはタグが必要です。追加スポンサータグ: 1枚900円

※4: 一般来場者としてご入場いただける招待券です。1枚につき1日限り2名様にご入場いただけます (2名が同時に入場する場合に限り)。

追加招待券セット: 10枚7,000円。

※5: 会期初日の夜に開催される出展者懇親会の無料入場券です。追加参加の場合は別途実費を申し受けます。

※6: ①②いずれかの工事を選んでいただき、会期後に請求をさせていただきます。 (税別) ①事務局による設置: 幹線工事費 (2,000円) + 電気使用料 (1kwごと8,000円) + コンセント追加費 (1ヶ所2口ごと100V: 2,800円、200V: 15,000円/1.5kwごとに1ヶ所追加が必要) *税別 ②出展者による2次幹線工事: 電気使用量 (1kwごと8,000円) ※各島ごとに1～2個の分電盤が設置されます。2次工事範囲は分電盤以降となります。

■費用が別途かかるもの

備品レンタル / 追加タグ・招待券 / 有線LANネットワーク利用 / 床工事 / オプションメニュー

MFK2021 (P.23,27参照) とMFT2021を合わせてお申し込みいただくことも可能です。まとめてお申し込み頂いた場合は、プレゼンテーションのオプションを1枠無料 (シルバー以上) でご提供いたします。

※2021年10月2日（土）～3日（日） 東京ビッグサイト（予定）

Maker Faire Tokyo 2021 オンライン協賛プラン

Confidential

Make:

※内容は、変更となる可能性があります。 ※価格はすべて税別

プラン	PRESENTING SPONSOR (2社)	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR (※1)
協賛料	要問い合わせ					
ロゴ掲示（プログラムガイド・ウェブ・会場サイン）	特大 イベントタイトル掲示	大	中	中	小	小
プレゼンテーション枠の提供（※2）	要問い合わせ	20分 ※オンサイトステージ上でも投影		10分	—	—
	Make: Japan公式Twitterアカウントより、プレゼンテーションの告知を行います（事前1回、当日1回）					
スポンサータグの提供（※3）	20枚	15枚	10枚	5枚	5枚	4枚
招待券の提供（※4）	25枚	20枚	15枚	10枚	5枚	4枚

【オプション】

■オンサイトブースでのチラシ設置

12.5万円～

スペース：長机 1 本分

※ポスター展示、モニター展示等のご要望も承ります（別途お見積り）

MFK2021（P.23,27参照）とMFT2021を合わせてお申し込みいただくことも可能です。まとめてお申し込み頂いた場合は、プレゼンテーションのオプションを1枠無料（シルバー以上）でご提供いたします。

※1：社数限定でSTARTUP SPONSORを募集します。〔該当条件〕業務内容やプロダクトがMaker Faireの趣旨に沿った企業であること／創業5年以内の企業であること（イベント開催時）／従業員数が10名以下であること／資本金3,000万円未満であること／年商1億円以下であること。／申込後に審査がございます。

※2：〔協賛申込時に申し込み〕プレゼンテーションの枠には限りがあり、先着順の受付となります。

※3：会期中会場への入場にはタグが必要です。追加スポンサータグ：販売価格 1枚900円

※4：一般来場者としてご入場いただける招待券です。1枚につき1日限り2名様にご入場いただけます（2名が同時に入場する場合に限り）。追加招待券セット：10枚7,000円。

追加のタグ・招待券は「出展内容申請」時にお申し込みいただけます。

■費用が別途かかるもの

追加タグ・招待券／オプションメニュー

【ご参照②】

Micro Maker Faire 2021 協賛プラン

Confidential

Make:

地域の自治体・学校・企業・作り手が参加し、物作りの楽しさを共有するとともに、新しい交流、アイデア、産業を育む場となることを目的に、地元の団体をはじめ、多くの方々と一緒に、Micro Maker Faireを各地に広げていきたいと考えています。
2021年は、浜松、仙台での開催を予定しています。

名 称： Hamamatsu Micro Maker Faire 2021（略称：HMMF2021）

会 期： 2021年2月20日（土）12:00～17:00

会 場： 浜松科学館（静岡県浜松市中区北寺島町256-3）

名 称： Sendai Micro Maker Faire 2021（略称：SMMF2021）

会 期： 2021年6月19日（土）12:00～17:00

会 場： 協同組合仙台卸商センター 産業見本市会館 サンフェスタ
（宮城県仙台市若林区卸町2丁目15-2）

協賛料：要問い合わせ

Micro 年間協賛料：要問い合わせ ※2021年に開催するMicro Maker Faireすべて（最低2回分を含みます）にご協賛いただけるプランです。

内容	詳細
ロゴ掲示	ウェブ／会場サイン
展示スペース（展示なしも可）	長机 1 本分 ※サイズは、会場により異なる
備品	椅子 4 脚
電源	1口 ※延長ケーブル等は、ご用意ください

お問い合わせ先

株式会社オライリー・ジャパン Maker Faire 事務局 スポンサー担当

E-mail sponsors@makejapan.org